

地域とともにある学校づくり ～子どもたちの豊かな育ちを支えるために～

子どもたちの未来、地域の未来のためにも、家庭と地域、学校が連携して子どもたちをはぐくんでいくことが求められています。さいたま市の子どもたちは、保護者や地域の方、卒業生、ボランティア団体など、多くの皆さんに支えにより、安心・安全に学校生活を送ることができます。

○コミュニティ・スクール

「学校運営協議会」を設置し、地域住民、保護者、ボランティア、校長、教職員等がメンバーとなって、子どもたちのために話し合いをしています。

学校運営協議会と地域の団体等が連携し、協働活動を行うことで、地域とともにある学校づくりを推進します。

市HP コミュニティ・スクール



○自治体行事への参加

南区ふれあいフェアや地域の盆踊り大会に多くの生徒が参加しています。地元の方と触れ合い、これまで地域で大切に守られてきたものを肌で感じる貴重な体験をさせていただいています。

子どもたちの笑顔のために



○施設開放

学校体育施設開放運営委員会が中心となり、夜間に体育館を開放しています。現在はバスケットボールやフットサルの団体などが利用しています。

部活動停止期間には、地域の保育園の運動会のために体育館を開放しています。

○大谷場中学校PTA

活動の「充実」と「スリム化」の両方を本気で目指し、取り組んでいます。従来の委員会制度は廃止し、現在は少人数の役員が中心となって活動しています。

必要に応じて「OYAボラ」（親と大谷場を掛け合わせた、都度ボランティアの名称）を募っており、体育祭では来校者の誘導と駐輪場の整理をご協力いただきました。

その他、「進学学習会」「給食試食会」「制服リユース会」などのPTA主催イベントを開催しています。毎回、多くの方が参加してくださって大盛況です。



PTAホームページ

○チャレンジスクール

土曜チャレンジスクールでは、子どもたちに学ぶ楽しさを教え、基礎学力の向上や学習習慣の定着を図るため、自主的な学習を実施しています。

ぜひボランティアとしても関わっていただき、子どもの豊かな育ちを支えていきましょう。



市HP チャレンジスクール

